

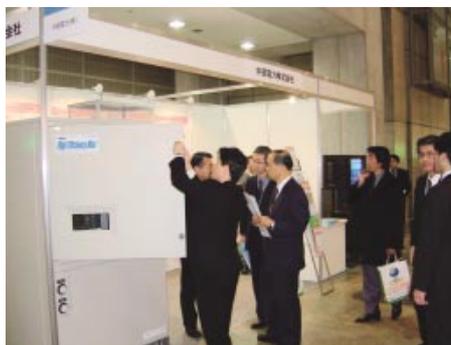
ENEX2004(東京ビッグサイト)に出展

平成16年2月12日(木)~14日(土)にかけて(財)省エネルギーセンター主催で、第28回地球環境とエネルギーの調和展「ENEX2004」が盛大に開催されました。

これは毎年、省エネルギー月間の主要行事として開催される、省エネルギー・新エネルギーに関する日本唯一の総合展です。今回は東京ビッグサイトで「省エネルギー・新エネルギー 明日のヒントは、ここにある。」をテーマに産業部門から業務、家庭部門まで幅広い分野で、最先端の技術や製品が一堂に展示・紹介されました。

当社からは、東京電力・関西電力・神戸製鋼所と共同開発した超高効率ヒートポンプ「ハイエフミニ」と、前川製作所と共同開発した低温排熱を有効利用して冷水を製造するハイブリッド吸着冷凍機「ハドレフ」を出展いたしました。

3日間で延べ5万5千人が入場し、当社が展示した製品の効率の高さにはお客さまの大きな反響があり、問い合わせが相次ぎました。



ENEX2004展示ブースの様子



ENEX2004の様子

当社開発機器が平成15年度省エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」を受賞 ビル用マルチエアコン「スーパーモジュールマルチ」

今年で14回目を向かえた省エネ大賞(主催:財団法人省エネルギーセンター)を、当社エネルギー応用研究所が東芝キャリア株式会社殿と共同開発したビル用マルチエアコン「スーパーモジュールマルチ(機種名 MMY-MAP140H~MMY-AP1350の28機種¹⁾)」が受賞しました。

受賞したビル用マルチエアコン「スーパーモジュールマルチ」は、オゾン層を破壊しない高効率冷媒R410Aの採用、圧縮機の高効率化、熱交換器の高性能化等、数々の高効率化技術を織り込みました。その結果、ビル用マルチエアコン分野では国内最高効率となるエネルギー消費効率²3.8(冷



スーパーモジュールマルチ

房能力28.0kW機種)を達成し、従来機種に比べて1.6倍もの効率向上を実現しています。

この「スーパーモジュールマルチ」は、昨年10月より東芝キャリア(株)殿から発売されてます。

- 1 冷房能力が14.0kW~135.0kWの28機種を示します。
- 2 冷・暖房能力を消費電力で除した値。この値が大きいほど省エネ性が高いことを示します。



左から永松さん、渡邊G長、松田さん